

8・9月臨時会

委員会での論議

議員の Q & A 市の



Q 特別区と大阪府間における財政調整制度について

A 現在、大阪市が実施している住民サービスを適切に提供できるよう、特別区と大阪府の事務分担に応じて、それぞれに財源を配分することとなっています。大阪府に配分される財源は、現在大阪市が担っている広域的な役割を果たすための事業に充当することが特別区設置協定書に規定されており、特別区への配分割合は、特別区が令和7年1月1日に設置された場合、令和2年度から4年度までの3年間の平均をもって定めていきます。

Q 特別区の財政運営が将来的に成り立つのかを検証するための参考資料である財政シミュレーションの更新について

A 今回更新した財政シミュレーションは、令和2年3月公表の「今後の財政収支概算(粗い試算)」をベースとして作成しており、令和2年度当初予算で前倒し実施された小・中学校給食費の無償化が反映されています。また、補正予算で追加措置済みの感染症対策経費は、国庫支出金でカバーされている状況です。新型コロナウイルス感染症による今後の財政的な影響に対しては、地方交付税や臨時の交付金などによる国からの相応の財源措置が想定されます。財政シミュレーションは、もとより相当の幅をもってみるべきものですが、市民の皆さんの判断の参考になるものと考えています。

Q 一部事務組合で行う介護保険事業について

A 介護保険事業については、基礎自治体の事務であるが、特別区間の保険料のばらつきなどを生じさせないために、各特別区で構成する一部事務組合により実施することとしています。

また、一部事務組合が策定する介護保険事業計画に策定の段階から特別区の意見がそれぞれ反映されるため、地域の実情や住民のニーズに対応したサービスを提供でき、ニア・イズ・ベター*を実現できるものと考えています。

*ニア・イズ・ベター…住民に近いところで行われる決定ほど望ましい、という地方分権の基本的な考え方。

Q 住民投票について、新型コロナウイルス感染症の拡大に対応するための期日前投票所の増設や繰延投票*の適用などについて

A 各区選挙管理委員会には、有権者が安全・安心に投票できるよう、期日前投票所の増設など、考えられる限りの方策を検討・導入してもらいたいと思います。新型コロナウイルス感染症の急拡大も視野に入れ、万が一の備えが必要であり、繰延投票の適用などについて国と相談したいと思います。そのうえで、医療崩壊を防ぎ、市民の命を守ることを第一に、大阪モデルの赤信号を重要な判断基準とし、あらゆる手法を考慮して、告示日までに判断していきます。

*繰延投票…天災などの避けられない事故によって投票所において投票を行うことができない場合に、改めて期日を定めて行われる投票。



特別区制度とは、大阪府・大阪市を再編して、広域行政は府に一元化し、基礎自治行政は大阪市をなくして4つの基礎自治体(特別区)を設置するものです。

特別区制度については、副首都推進局お問い合わせ担当にご連絡ください。
TEL 06-6208-8989 FAX 06-6202-9355

特別区設置協定書については、大阪市ホームページをご覧ください。
<https://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/page/0000403834.html>



7月/8・9月臨時会 市会のうごき

7月臨時会

7/22(水)
28(火)

招集告示 [7月臨時会]
開会 本会議 (案件上程・付託)
財政総務委員会・教育子ども委員会・都市経済委員会 (付託案件の審査)
本会議 (付託案件の議決) **閉会**

8・9月臨時会

8/11(火)
18(火)
21(金)
24(月)
26(水)~28(金)
31(月)
9/3(木)

招集告示 [8・9月臨時会]
開会 本会議 (案件上程など)
本会議 (代表質疑)
本会議 (代表質疑など)
常任委員会 (付託案件の審査、特別区設置協定書における各委員会に関わる事項の議論など)
財政総務委員会 (付託案件の審査・態度決定)
本会議 (付託案件の議決) **閉会**

※令和2年9~12月市会(定例会第3回)は、9月11日に開会しています。会議の詳細内容は、令和3年1月号でお知らせする予定です。



記名投票の様子(9月3日本会議)

7月臨時会

新型コロナウイルス感染症緊急対策として、児童・生徒の家庭でのオンライン学習を支援するため小・中学校で使用される約16万台の学習者用端末など(総額97億5,900万円)を買い入れるための議案や補正予算などを審議し、7月29日の本会議において、全て全会一致で可決・承認しました。

8・9月臨時会

「特別区設置協定書の承認について」や住民投票などに係る補正予算案について審議し、9月3日の本会議において、記名投票による議決の結果、住民投票の執行にあたり、新型コロナウイルス感染症対策に万全を期することなどを求める附帯決議を付して、賛成多数により承認・可決しました。

このほか、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた営業時間短縮協力金を支給するための補正予算案を全会一致で可決しました。

7月臨時会、8・9月臨時会で承認・可決された 令和2年度 補正予算の内容

7月臨時会

●ひとり親世帯への臨時特別給付金の支給 **33億8,100万円**

8・9月臨時会

●特別区の設置についての住民投票執行経費 **8億1,300万円**

●大阪府・大阪市特別区設置協定書広報事業 **2億5,900万円**

●感染拡大防止に向けた営業時間短縮協力金の支給 **21億7,000万円**

高校生と大阪市会議員との意見交換会

平成29年度より毎年開催しておりました「高校生と大阪市会議員との意見交換会」は、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の開催を見送ります。

本会議・委員会の模様は インターネット議会議中継 でチェック

パソコン、スマートフォン、タブレット端末で本会議や委員会の生中継と過去1年間に開催された録画映像をご覧ください。ぜひ、ご覧ください。

大阪市会 議会議中継

検索

